

# 行事開催時の感染防止策の主催者取組みについて

一般財団法人 日本建築防災協会

行事 令和4年度 建築防災研修会／見学会

日程 令和4年度7月7日（木）13:00～18:00／7月8日（金）8:00～14:00

会場 和歌山城ホール（小ホール）／和歌山県内3箇所

※会場「感染拡大防止対策ガイドライン」に対応

## 1. 収容定員の制限

- ・小ホール（395席）に対し、対面で100名程度の参加を予定
  - ・見学会貸し切りバス（2台、80名程度）に対し、40名程度の参加を予定（2名がけを1名で利用）
- ※当研修会は感染リスクの少ないイベント（大声での歓声等がないイベント）

## 2. 来場者全員の連絡先の把握

- ・参加申込み時に連絡先を確認

## 3. 下記の場合、来場者に入場しないよう要請

- ①発熱（37.5度以上）、②軽度であっても咳などの風邪の症状が続く、③強いだるさ（倦怠感）、④息苦しさ（呼吸困難）などの症状があつて新型コロナウイルスの感染が疑われる方、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触があり感染の疑いがある方

※当日入場できない方については後日録画した映像を配信し、受講

## 4. 来場者の入場時の対応

- ・咳エチケット、マスク着用（不織布マスク推奨）、手洗い・手指の消毒の徹底
- ・密にならないよう、人との距離を確保の徹底
- ・検温の実施（貸出用の非接触式電子温度計、サーモ検温器を利用）

※マスクを持参していない者がいた場合は、主催者側でマスクを配布

## 5. 来場者の退場時の対応

- ・事前に余裕を持った退場時間を設定し、ゾーン毎の時間差での退場等の工夫

## 6. 主催者側の対応

- ・会場の入り口に、手指消毒用の消毒液の設置
- ・会場入り口の行列は、間隔を開けた整列を促し、人が密集しないよう工夫
- ・配付資料は手渡しを避けるよう工夫
- ・こまめな換気

## 7. 会場（バス）内の感染防止策

- ・座席は間隔を開け、全席指定（感染予防に対応した座席対策）
- ・舞台前から十分な距離をとれる座席での対策
- ・場内における会話は控えていただくよう周知
- ・講演時、講師の前面に飛沫防止パネルの設置

## 8. 楽屋

- ・関係者が密にならない人数制限
- ・こまめな換気

## 9. 公演後の対策

- ・感染が疑われる者が出た場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報を提供

以上